

苦しみがき、全力を出した日々。
人を大切にする。ライバルを尊敬
する。そして何よりも自分を信じる。
そうすれば合格への道は拓ける。

氏名	K
学校	附属浜松中学校
合格高校	浜松北高校

合格

本人

この一年間は生きてきた中で、一番苦しみ
もがき、全力を出した日々を送りました。
私は春から夏にかけて、どちらかという
学校行事の方に全力を尽くしてまいりました。勉
強に専念し始めたのは、第一回学力診断調査
の結果を知ってからでした。なぜかという
この結果はギリギリに破いてしまいたいほど
ひどいものだったからです。北高の校門をく
ぐる自分の姿がずっと消えた気がしました。
それから私は平日も一日五時間以上、休日
十時間以上勉強するようになりました。思い
きり受験生の今しか味わうことのできない苦
しみ味わってやろうじゃないか!という気
持ちに変わったのです。とにかく入試のと
まに自分の机に座って、へあそそをやり忘れ
たしと思わないように、すべでの不安な單元
をやり尽くしました。記述問題はノットに何
回も書いて一生忘れないようにと思い、解
いていきました。そんな毎日を送っていて正直私
は、気が滅入りそうでした。でもそんなとき

に、私を支えてくれたのは友達でした。
友達には私が暗く沈んでいるときに、真っ青
な青空のような笑顔で、思わず顔がほぐさ
話をしてくれました。受験の二文字にレ
ばられていた心が柔かくほぐされていきまし
た。そんな同じ苦しみ味わっている友達に
支えられ、私も精一杯に支え共に歩いてま
しました。私と共に戦ったライバルたちは、最
のパートナーたちでもありました。
最後に、受験生として生きてきた一年間は、人
を大切に生きて生きてください。友達、先生、
家族に支えられていたことを知ってください。
ライバルたちを尊敬してください。そして何
よりも自分という人を一番に信じてください。
そうすれば、合格への道は自と拓けるはずで
す。
自分の受験番号を見つけたときのあの喜び
は言葉にするのができません。にいむ視界
に見えた雲一つない青空を胸に、私は止まる
ことなく走り続けていこうと思えます。

